

# 令和5年度全国学力・学習状況調査における

## 北九州市立 城野 小学校の結果分析と今後の取組について

文部科学省による「全国学力・学習状況調査」について、令和5年4月18日（火）に、6年生を対象として、「教科（国語、算数）に関する調査」と「児童質問紙調査」を実施いたしました。

この度、本年度の調査結果を分析し、今後の取組についてまとめましたので、お知らせいたします。

学校の現状を知っていただくとともに、ご家庭での取組の参考にさせていただきたいと思います。

なお、本調査により測定できるのは、学力の特定の一部であり、学校における教育活動の一側面に過ぎません。本校では、他の教科等も含め、総合的に学力向上を目指しています。

### 1. 調査の目的

- (1) 義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- (2) 学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。
- (3) そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

### 2. 調査内容

#### (1) 教科に関する調査（国語、算数）

##### 教科に関する調査（国語、算数）

- ① 身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容や、実生活において不可欠であり常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能等
- ② 知識・技能等を実生活の様々な場面に活用する力や、様々な課題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力等に関わる内容

※調査では、上記①と②を一体的に問うこととする。

#### (2) 児童質問紙調査

##### 児童質問紙調査

- 学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する調査

※本校の6年生については、単学級ですので、個人が特定されないように公表の方法については、配慮しています。

### 3. 教科に関する調査結果の概要

#### (1) 全国・本市の学力調査（国語、算数）の結果

本年度の結果	国語		算数	
	平均正答数	平均正答率	平均正答数	平均正答率
本市	9.3	66	9.4	59
全国	9.4	67	10.0	63

#### (2) 本校の学力調査結果の分析

国語	全体的な傾向や特徴など	「言葉の特徴や使い方に関する事項」については全国平均正答率とほぼ同等、「情報の扱い方に関する事項」については全国平均正答率を上回っていた。
	よくできた問題	学年別漢字配当表に示されている漢字を文中で正しく使うことができるかをみる問題
	努力が必要な問題	図表やグラフを用いて、自分の考えが伝わるように文章を書く問題
算数	全体的な傾向や特徴など	「数と計算」「図形」「変化と関係」「データの活用」すべての領域において、全国平均正答率を下回っていた。
	よくできた問題	「比例」についての表から変化の特徴を読み取る問題、加法と乗法の混合した整数の計算問題
	努力が必要な問題	「図形」についての記述問題

### 4. 学校での学習活動、家庭での生活習慣等に関する質問紙調査結果の概要

質問紙調査の結果分析
<ul style="list-style-type: none"> <li>・「先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか」「先生は、授業やテストで間違えたところや理解していないところについて、分かるまで教えてくれていると思いますか」の項目で、肯定的な回答が95%以上と全国平均を大きく上回った。「将来の夢や目標」に関する項目では、肯定的な回答が全国平均を上回った。児童の「わかりたい」「できるようになりたい」という願いの実現に向けて、教師が個に応じた学習支援を行うことで、児童自身が目標を持ち、粘り強く学習課題に取り組む意欲や姿勢が伺える。</li> <li>・「人が困っているときは、進んで助けていますか」「困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか」の項目で、肯定的な回答が90%以上で全国平均を上回った。友達を大切に、思いやりを持った行動がとれる豊かな心が育っている様子が伺える。安全・安心して学校生活を送ることができるように児童と教師間、児童相互の良好な関係が築けていることが見受けられる。</li> </ul>

### 5. 調査結果から明らかになった、課題解決のための重点的な取組

#### ① 教科に関する取組

- ・週五日、朝の時間に「認知機能強化トレーニング（コグトレ）」を位置づけ、基礎学力の基盤づくりの推進。
- ・1単位時間の授業の中で、「話し合い活動」の実施。授業の終末に、「ふり返り」の時間を設定し、「書く」活動の実施。

#### ② 家庭生活習慣等に関する取組

- ・本校作成の「学習・生活のてびき」を全家庭に配布し、生活習慣や学習習慣について保護者に周知する。
- ・「家庭生活・学習がんばり週間」を毎月設定し、がんばりカードを配布し、基本的な生活習慣の様子を保護者とともに確認して記述できるようにする。